

野菜なのに「ハチミツみたいに甘い」「ナッツのような風味」 マイクロハーブ・プレミアム版 5 商品を新発売

11月1日(金)より本格販売

株式会社村上農園(本社:広島市、代表取締役社長:村上清貴)は、シェフ向けの野菜「マイクロハーブ」シリーズのプレミアム版として、ハチミツのような甘さを持つ「ハニー ステビア」や、ナッツのような風味の「ウッディーナッツィ」など、5つの新商品の販売を11月1日(金)から本格的にスタートします。



1年半で売上8倍 今注目のマイクロハーブ

マイクロハーブとは、個性的な風味や色、形を持つ、発芽後2~3週間の小さなハーブ類のことです。これまで日本にはなかった新たな野菜カテゴリーとして村上農園が提唱し、2018年4月に10品目の販売をスタート。プロの料理人の中で徐々に認知を広げ、発売から1年半で販売初月の約8倍^{*}の売上高を記録するなど、市場を急拡大させています。^{*}2018年4月と2019年9月での比較

既存のマイクロハーブシリーズ10商品は、赤紫蘇やバジル、パクチーなど一般的に馴染みのある野菜のマイクロハーブが中心でしたが、この度、新たにシリーズに加わる5商品は、日本では食すことがあまりない珍しい野菜で構成されており、「プレミアム版」として位置づけました。

商品概要

① 【商品名】 ハニー ステビア

【特徴】 植物とは思えない強い甘味。甘味料の原料となる「ステビア」のマイクロハーブ。



- ② 【商品名】 ウッディーナッティ
 【特徴】 ナッツのような風味と木の皮のような青い香りと苦み。
 「香椿」(チャンチン)という樹木の種を発芽させたもの。
- ③ 【商品名】 アニスweet
 【特徴】 海外で薬草酒やキャンディ、クッキーなどのお菓子に使
 われるハーブ「アニス」のような甘い香り。
- ④ 【商品名】 シトラス フラッシュ
 【特徴】 柑橘系の爽やかな香り。マリーゴールドの近縁種。
- ⑤ 【商品名】 レッド ソレル
 【特徴】 くっきりとした赤い葉脈が通った丸葉とやさしい酸味。



【発売日】 2019年11月1日(金)
 【産地】 山梨県
 【発売地域】 主に青果市場(一部は量販店でも販売)
 【価格】 オープン価格

村上農園 会社概要

設立 1978年1月
 代表者 代表取締役社長 村上清貴
 売上 98億9,900万円(2018年12月期)
 国内販売額 100億4,300万円(2018年12月期/うち沖縄村上農園:1億4,400万円)
 事業内容 スプラウト、豆苗(とうみょう)、かいわれ大根など発芽野菜と高成分野菜の生産・販売
 事業所 本社・研究開発部(広島)
 生産センター(千葉、神奈川、静岡、山梨、三重、広島、福岡)
 営業所(東京、名古屋、大阪、広島)
 関連会社 株式会社沖縄村上農園(沖縄県大宜味村)
 ウェブサイト <http://murakamifarm.com>

このリリースは下記の記者クラブ・記者会にお届けしています。

○東商記者クラブ ○農政クラブ ○農林記者会 ○広島経済記者クラブ

【お問い合わせ先】(株)村上農園 広報マーケティング室 担当: 篠田・中山
 TEL:03-6453-0392/FAX:03-6453-0393/携帯(篠田):080-2943-6147
 E-mail: shinoda@murakamifarm.com 住所:東京都港区芝公園1-8-4 NREG 芝公園ビル4階